

ACF のプロジェクト

がみひこうき

Artist Collective Fuchu [ACF] かわら版

5号
2023年2月
発行

DESIGNER
杉浦一志 (JISHAQMEN)
PUBLISHER
Artist Collective Fuchu [ACF]



ラッコルタ
-創造素材ラボ-

企業から提供いただいた部材を創造素材として新たに活かす仕組みづくり



まなばあーと

日常の暮らしの中に「自分らしい表現・発想」を見出す、新しい学びの場



null [ヌル]
-自由な場所とアートなこと-

色々な価値観が混ざり合い文化的なアート自治コミュニティをつくるためのプロジェクト



アートと府中に関わるゲストを招くラジオ番組

アート×人×府中のフリーマガジン
特集—知れば知るほどおもしろい、
大東京総合卸売センター

Artist Collective Fuchu[ACF]、
かわら版がみひこうきについて
の詳細はこちら
から！



Artist
Collective
Fuchu

【主催】東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、
NPO法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ (ACF)
(府中市市民活動センタープラッツ登録団体) 080-3424-0025
※本事業は「東京アートポイント計画」として実施しています。
※掲載記事、写真、イラストの無断複写、複製、転写を禁じます。

まだまだ新たな拠点を探しています！



やど（仮）

2022年より卸売センター内でACFが運営するスペース。ACFのプロジェクト「null」のイメージビジュアル展や作品展を開催した。



会議スペース：ACFメンバーのレストラン
ミーティング時のみ使用

Artist Collective Fuchu[ACF]のプロジェクト紹介！

「大は小を兼ねる」と言いますが「小をかき集めて大になる」という手もあるのかもしれませんが。ACFの「拠点（きょてん）」の話です。

“拠点”・・・プロジェクトに関わる人が集まり、ミーティングをしたり、何かをつくったり、展示したり。自分たちの活動を地域にひらき、育み、根ざすための場所。そんな場所を夢見て、約3年間ACFも模索を続けています。

ACFでは拠点を持とうと議論を重ねてきました。現時点でたどりついた結論としては、すべての役割を1つの場所にまとめるのではなく、異なる役割を、いくつかの場所に分散させることです。

ACFは「アーティスト・コレクティブ・フチュウ」という名の通り、府

中で活動するアートを愛する人々の集まりです。これまで府中のいろいろなスペースで活動してきたこともあり、その運営者の方々とのつながりから今は3つの場所を使っています。

それぞれの場所の役割は、①会議室（はなす）、②倉庫（たくわえる）、③ディスプレイ（ひろめる）です。そのなかでも

ディスプレイの役割をもつ卸売センターのスペース「やど（仮）」は、店舗が空いている期間に限って使わせてもらっています。拠点の維持にはなんと言っても手間がかかります。あえて事業で求める役割を1つの場所に集中させず、複数の場所にACFの活動を「間借り」させてもらうことで、ACFのメンバーそれぞれが、さまざまな人たちと連携しながら場の運営を行っています。

ACFはNPO法人となってから5年目を迎えます。はじめは小さかった活動が、だんだんと時が経つほどに人や活動、場所が集まってきました。その成果を、より大きく育てるためにも、まだまだ作業場所は足りません。倉庫や展示スペースも増やしたい。アート活動を通じて、府中をもっと魅力的で面白いまちにしていきたいと思っています。ACFは、今も新たな拠点を探して府中市内を歩き



倉庫：マンションのひと部屋
ワークショップなど活動に必要な素材を管理

回っています…！

場所の広さの大小は問いません。「こんなところでもいいのだろうか」。そう思うような場所でも構いません。どこかいい場所が思い浮かんだら、ぜひACFまでご連絡ください。

文 村上愛佳（ACF拠点担当）

裏面の特集記事では卸売センターを取り上げています。併せてお読みください。

卸売センターを 心に残る場所にしたい

守本 夏美 もりもと なつみ

—今回は、矢崎町にある大東京綜合卸売センター（以下センター）で運営や広報に携わっている守本夏美さんにお話を伺いました。センターの魅力や見どころはどんなところですか。※取材は2022年11月に行っています。

全部で80店舗あり、スーパーでは見られない品物や対面販売があります。その道のプロばかりで、一番美味しい食べ方などを聞きながら買えるところや、市場の食材を使った「市場めし」が食べられるところが魅力です。設備面では食材管理のために一年中室温が自動で一定に保たれています。お店の配置も面白くて、大量の段ボールを積んだ車を止めやすいように手前に八百屋、大型トラックでの運搬や、水の使用量が多い魚屋が奥になっています。あとは飲食店で出される飲料水やトイレの水もポンプで地下水を汲み上げて使っているんです。

個人的にはアンティークやビンテージが好きなので、1966年から現存している換気扇などの設備が今も使えるところは当時のままでたまらん、という感じですね（笑）。電話の交換室のコードや、2階の倉庫街、バナナを熟成させるための「バナナ室（むろ）」なども当時のまま残っています。

—「ここで働いて良かった」と思える瞬間はどんな時ですか？

毎日楽しくて仕方がないです（笑）。今話したことも、今年3月に入社してから全部覚えたことで、好奇心が満たされます。例えばセンターでは豚肉の解体を見ることができます。お店の方が板肉（いたにく）という真っ二つの状態の豚肉を骨抜き（骨を取る）しながら、骨の名前や部位を教えてください、勉強になるんです。一方で牛の解体は見たことがないのですが、骨抜きの技術を持つ人が市場内にいて、肉を吊るす器具もあります。4人いると1日で一頭さばけるそうなのでいつか見てみたいですね。

飲食店は去年までと比べて5～6店舗増え、現在20店舗になりました。その影響もあり最近メディアで取り上げていただくことも多いので、広報としての対応も楽しいです。

—昨年（2022年）からArtist Collective Fuchu（以下ACF）がセンター内のスペースをお借りして「やど（仮）」をはじめました。経緯を教えてください。

（裏面プロジェクト紹介「やど（仮）」の説明もお読みください）

閉じたままのシャッターを改善しようと、上司から「空きスペースを借りてくれる知り合いはいる？」ときかれ探していたときに、ACFのメンバーから「使ってみたい」と提案がありました。センターのような生活に欠かせないものと、アートスペースとのギャップがたまらなれど感じACFにお貸しすることにしました。ここでアートの団体が活動すると、ストリートアート感が出て良いんですよ。私の周りでは「（卸売センターに）行ってみたいけど行ったことがない」という人が多いんです。「ただ楽しい」のではなく、心に残るもの—例えば、床に絵を描いたりした思

い出や、ハロウィンイベントでお菓子をたくさんもらった思い出などが人を繋いでくれると思いますし、心に残る場所ならお客様はまた返ってきてくれます。センターを、今までよりもっと気軽に楽しめる開けた場所にしたいと思っただけです。

—夏美さんがセンターで働くまでの経歴を教えてください。

メンズ国内ブランド、大手セレクトショップ、ナチュラル系ブランドなど、約20年アパレルの仕事に携わってきました。メンズ・レディースの店長を経て販売トレーナー、MD、VMD、商品企画、バイイング、果てはEC事業までアパレルに関するほとんどのことができるので、アパレル無双とよばれたこともあります（笑）。アパレルから転職したきっかけは、コロナ自粛の期間中にハマってしまったWEBとSNS。とある企業の広告戦略の部署へ転職。その後、EC事業の部署にもいたのですが、ずっと無言でPC作業をしていることに慣れなくて、人と関われる営業の部署へいきました。ところが営業の仕事はとにかく過酷で不規則で今度は体力的にキツイ。連日帰宅が深夜になるので、子守をしてくれている母も限界になっていて。そんな中、「卸売センターの店舗運営業務」の求人を見つけました。卸売センターが好きで、時間があれば買い物に来る場所だったので、速攻で応募しました（笑）。

—センターとして今後取り組んでいきたいことはありますか？

上司がBTSを呼びたいと言っています（笑）。市場を活性化させて、広く認知してもらえるようにしたいですね。単にお得な市場、ではなく、良いもの・良い素材のある市場として認知されることが目標です。建物が古いので、お客様に安全かつ快適に過ごしてもらうため、施設全体やイートインスペース、通路などを少しずつきれいに整備しています。広報としては宣伝していただけるメディアへの露出を増やすこと。最近はお店の個性が伝わるようにSNSでも発信しています。

それと個人としては、卸売センターを食のランドマークにしたいので「府中市といえば卸売センター」と言われるくらいにブランディングしていきたいですね。とりいそぎ、センターの看板がないので、大きなLEDの看板を設置したいです。

文 Yume 撮影 高橋真美



守本 夏美（もりもと なつみ）

約20年のアパレル業界での勤務の後、広告戦略、EC事業などに従事。2022年3月に卸売センターに入社。運営管理、広報に携わる。

大東京綜合卸売センター（府中市場）
府中市矢崎町4-1
営業時間、休日など詳細はホームページをご確認ください
<https://www.fuchu-doc.co.jp/>

